

追加募集

ネットワーク科
昼コース・夜コース

新規成長・雇用吸収分野等訓練コース(実践演習コース)

受講生募集 (受講料無料)

- ・ITのプロフェッショナル養成セミナー
- ・CCNA, LPIC の資格を取得したい方
即戦力となる人材を育成します

追加募集期間・・・平成22年10月29日(金)～平成22年11月9日(火)

選考日・・・・・・・平成22年11月11日(木)

訓練期間・・・・・・・平成22年11月22日(月)～平成23年5月25日(水)(訓練期間 6カ月)

学科

■ITパスポート学科	・IT業界で仕事をする際に、必要な情報処理技術についてのITパスポート試験の合格を目指す。
■CCNA学科	・CCNAはCiscoシステムズが実施する世界的な資格試験で、難易度が高くIT企業就職に非常に有利。 ・基礎からスタート。シミュレータや実機を使用し、ネットワークの高度な知識・技術を習得。CCNAの合格を目指す。
■LPIC学科	・LPICは、Linux技術者認定機関LPIが実施する世界共通の資格。 ・Linuxはサーバ用OSとして広く利用されている。サーバ構築の基礎から学習し、LPIC Level 1合格を目指す。
■Linuxサーバ構築学科	・世界中で実際に使用されているサーバソフトを使用し、Linuxを基盤とした各種サーバ(DNS、メール、WEB等)を構築。 ・最終的には教室内にネットワークを作成し、グループごとに構築したサーバを連携させる実習をする。

訓練目標(仕上がり像)と修了後に取得できる資格

- ・大規模ネットワーク構築、運用に必須なスキルの習得。
- ・ネットワーク管理者になるための基盤を築く。
- ・修了後、受験してITパスポート、CCNA、LPIC Level1を取得できる見込み。

訓練修了後の関連職種

ネットワークエンジニア、システムエンジニア、サーバ管理者

申込方法

現在の住所を管轄するハローワークで受付をし、その後下記にご連絡いただくとともに、「受講申込書」をFAXまたはメールでお送りください。
選考(面接)等についてご案内いたします。



・TEL: 03-5246-7101 ・FAX: 03-5246-7105

kinin@mgt-net.com

*お問い合わせにより取得する個人情報、返信の目的以外には使用しません。

LPI-Japanアカデミック認定校

弊社のLPIC資格取得講座は

- 認定機関LPI-Japanが独自に定めた学習環境基準をクリアしています
- LPICレベル1合格を目指す受講者に質の高いLinux教育を提供します
- 講座内容は業界で評価の高いLPICレベル1の取得のみならず、Linuxに関する知識を学びます
- Linux技術者・サーバ技術者に求められる技術を実践的に習得できます



【LPI認定校ロゴ】



【募集要領】

- 追加募集期間 平成22年10月29日(金)～平成22年11月9日(火)
- 選考日 平成22年11月11日(木)
- 選考方法 面接
- 選考結果通知日 平成22年11月12日(金)(本人宛に郵送発信)
- 訓練期間 平成22年11月22日(月)～平成23年5月25日(水)
- 訓練時間 (昼コース) 9時00分～15時00分
(夜コース) 16時00分～21時25分
- 対象・受講要件 パソコン基本操作(Windows操作・Office系ソフトの操作)ができること。
- 定員 26名
- 選考会場・
訓練実施施設 株式会社メガ・テクノロジー (TEL: 03-5246-7101 FAX: 03-5246-7105)
〒111-0036 東京都台東区松が谷1-9-12 SPKビル
- 自己負担額 教材費13,629円、職場見学などの交通費 約1,000円 合計14,629円
* 検定試験受験料は別途ご負担いただきます。

■ 訓練カリキュラム

1ヶ月目	IT企業と法務、経営戦略、システム戦略、システム開発技術、プロジェクト/サービスマネジメント、IT基礎理論、コンピュータシステム、ヒューマンインターフェイスとマルチメディア、データベース、ネットワークセキュリティ、ITパスポート試験対策、OSI参照モデル、TCP/IPプロトコル、イーサネットLAN
2ヶ月目	ネットワークセキュリティの基礎、IPv4アドレスとサブネット化、Ciscoスイッチの起動と基本設定 Ciscoルータの起動と基本設計、Ciscoデバイスの管理、ルーティングの基礎 ディスタンスベクタールーティング
3ヶ月目	WAN、無線LANの基礎、ICND1試験対策、VLANとVTP、リンクステートルーティング ハイブリッドルーティング、VLSMと経路集約、アクセスコントロールリスト
4ヶ月目	NATとPAT、IPv6、WAN接続、フレームリレー、ICND2試験対策、システムアーキテクチャー Linuxのインストールとパッケージ管理、GNUとUNIXコマンド、ファイルとプロセス管理
5ヶ月目	デバイスとLinuxファイルシステム、LPIC101試験対策、シェルスクリプト ユーザーインタフェースとデスクトップ、システム管理、ネットワークの基礎、セキュリティ
6ヶ月目	LPIC102試験対策、Linuxサーバ基本設定 サーバ構築(DHCP/DNS/メール/WEB/FTP/SSH/FNS/Samba)、総合演習

【訓練・生活支援給付金】

職業訓練を受講している間、訓練・生活支援給付金が支給されます。

給付月額： 被扶養者のいる方 12万円 それ以外の方 10万円

【訓練・生活支援給付金の受給資格要件】

以下のすべてに該当する方が、訓練・生活支援給付金の支給対象となる方です。

- ① ハローワーク所長のあっせんを受けて、基金訓練または公共職業訓練を受講する方
- ② 雇用保険の求職者給付、職業転換給付金の就職促進手当および訓練手当を受給できない方
- ③ 世帯の主たる生計者である方(申請時点の前年の状況によります)
- ④ 申請時点で年収見込みが200万円以下、かつ世帯全体の年収見込みが300万円以下の方
- ⑤ 世帯全体で保有する金融資産が800万円以下である方
- ⑥ 現在住んでいるところ以外に土地・建物を所有していない方
- ⑦ 過去3年間に不正行為により、国の給付金等の支給を受けていない方
- ⑧ 就職安定資金融資(常用就職活動費)等及び地方公共団体等が実施する類似の給付・貸付を利用していない方

* 遅刻・欠席・早退等で訓練への出席率が毎月8割に満たない場合、それ以後の給付金は支給されません。

* 一定の要件を満たされた方に支給されます。

* 選考の結果、合格された方は、速やかに現在の住所または居住を管轄するハローワークで「受講勧奨通知書」の交付を受けてください。

訓練・生活支援給付金を希望される方は、同じくハローワークに「訓練・生活支援給付受給資格認定申請書」の提出をお願いします。

* 収入要件では、前月に高い収入があっても、その後離職などによって年収見込み200万円以下になるようであれば認められます。

* 世帯の年収は、本人以外が受給している年金の額を除いて300万円以下であれば認められます。

* 主たる生計者・年収の要件が一部緩和されておりますので、詳細は最寄りのハローワークまでお問い合わせください。

* 応募者が最低実施人数に満たないコースについては、訓練の実施を中止する場合があります。

